

保護者等からの事業所評価の集計結果

公表

事業所名 発達支援さくらボViitta(児童発達支援)

公表日 2026年2月24日

利用児童数 19

回収数 19

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	5	0	2		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	0	0	2	いつも細かく状況を教えてくださっているのだからしっかりみてくださっていると思います。 たくさん配置していただき感謝してます	引き続き、幅広い視点で手厚い支援ができるような人員配置を心がける。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1	0	2		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	18	0	0	1	・机上の活動が多いと思いますが、遊ぶスペースなどは少し狭いように思います。	1階と2階を活動別に使い分けるなどの工夫をしている。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	1	0	1	・日々の活動報告、専門支援報告から、専門的見地からしっかり子どもを見て支援のアプローチをしていただいていることを実感しています。 ・学年が上がってきいたら、パソコンやタブレットを使った療育もさせていただけたら嬉しいです	引き続き職員のスキルアップに努め、質の高い支援に努める
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	0	0	0		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	18	0	0	1	自立を徹底しているスタンスは理解できますが、ある程度時間を要する場合逆に強制になっているなど感じる時があります。	いただいたご意見を参考に、支援方針の検討をしていく。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	1	0	1		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	1	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	0	0	2	・プリントの内容など、子どもによっては簡単すぎる箇所もあるので、その子の能力に応じて柔軟に対応して頂けると嬉しいです。 ・ある程度固定化されるべきと思っていますので現在のやり方で良いと思います。	学習塾ではないため、成功体験を増やすことや学習習慣をつけることが目的で、レベルの高い教材は使用しないが、適宜ニーズに合わせて工夫する。
保護者 への 説明等	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域でのこどもと活動する機会がありますか。	7	1	5	6	・あればいい刺激になるとは思う ・通常発達の子もたちとは園や小学校で触れ合えるので、特に放デイで機会を設けてほしいとは思ってないです	併用利用の児童が多いが、他の事業所や地域行事との交流イベントがあれば積極的に参加を検討する。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	4	3	7	・昔あったような気もしますが参加は難しいので無くても特に困らないです ・問題ありません。	次年度は保護者対象の研修会や親子兄弟の交流できるイベントを企画している。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17	2	0	0	・偏食なんでもが自閉症の食感に対する抵抗感など理解していないと感じることがある	職員の経験やスキルが一定ではないため、事例検討や研修を通じてスキルアップに努める。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	3	0	1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	1	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	2	7	7	・きょうだい同士のイベント等、興味があります。定型発達のきょうだいも対象でしょうか。 ・必要なら園や小学校で出会った方に話を聞くので、特に保護者同士で繋がる特別な会というものは重視していない。個別を希望しているので問題ありません。 ・交流会があるのかかわからないです。	次年度は保護者対象の研修会や親子兄弟の交流できるイベントを企画している。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知、説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	2	0	1		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	0	1	0	・LINEとアプリを併用して適切に連絡いただいている ・定期的にお話しさせていただいているので安心です。	引き続き保護者との連携を重視して支援していく
21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10	2	0	5			
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	1	0	2			

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1	0	4	・子どもたちの避難訓練や、ケガや嘔吐の際の訓練や練習があってもいいと思います(もうされてたらすみません)	事業所内では避難訓練や職員研修を行っているが、このような取り組みに関する情報発信に努めていく。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	1	0	6		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	0	0	3		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	0	1	1		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17	1	0	1	・毎回、行くのを楽しみにしている。 ・我が子はSTEMが好きだと言って満足そうです。公園や体育館など、いろいろな活動に参加できて嬉しそうです。 ・これまで、行きたくないといったネガティブな意見は一度も子供の口から出たことはなく、通所日は「やったー」ととても楽しみにして通所させていただいています。 ・さくらほでの話をよく家でしてくれています。いつも送付いただいている写真の表情で楽しんでいる様子が分かります。	帰宅するときにポジティブな気持ちで事業所を出れるように配慮している。楽しかった、来てよかったという感覚を提供できるように努める。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	1	1	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	2	0	0	・親の私にも先生方は皆さん優しく、ありのままの我が子を認めながら共感的な支援や指導をしてくださっています。 ・とても安心感を持って通所させていただいており、小学校に上がることに不安はありますが、環境が変わってもさくらほが子供にとって変わらぬ居場所となってくれることは親として大変心強いです。	引き続き保護者とも連携し、安心して通える事業所を目指します。